

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	ご利用者様の高齢化により、体力低下された方など、外出ができにくくなってきた。	外出ができにくくなったご利用者には、体力に合わせて近くで買い物等を行う支援等を行い、日常生活リハビリや生活の活力に繋げる。	併設施設にある売店を利用し買い物等を楽しんで頂く。また、外出した気分も味わって頂く。	6 か月
2	19	帰りたいと毎日のように訴えるご利用者のために、ご自宅や、出里に同行しても、「ここっちゃ、どこぜ?」、「こんなところらん」と言われる。	自宅や出里を認識していただけるよう努める。	ご家族等と協力して、会話、思い出の品、写真等を活用し、また、自宅、出里へ赴き、自宅、出里を認識できるよう導く。	6 か月
3	20	地域の行事やイベントへの参加を毎年、継続して実行しているが、ご利用者様の身体的事情により、参加できない方が増えてきた。	地域の行事やイベントに積極的に参加する機会を多くし、地域住民との交流場面を増やす。	ご利用者様の各々の身体的状況に合わせ少人数単位での参加の機会を設け、地域との交流が継続できるよう支援する。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。